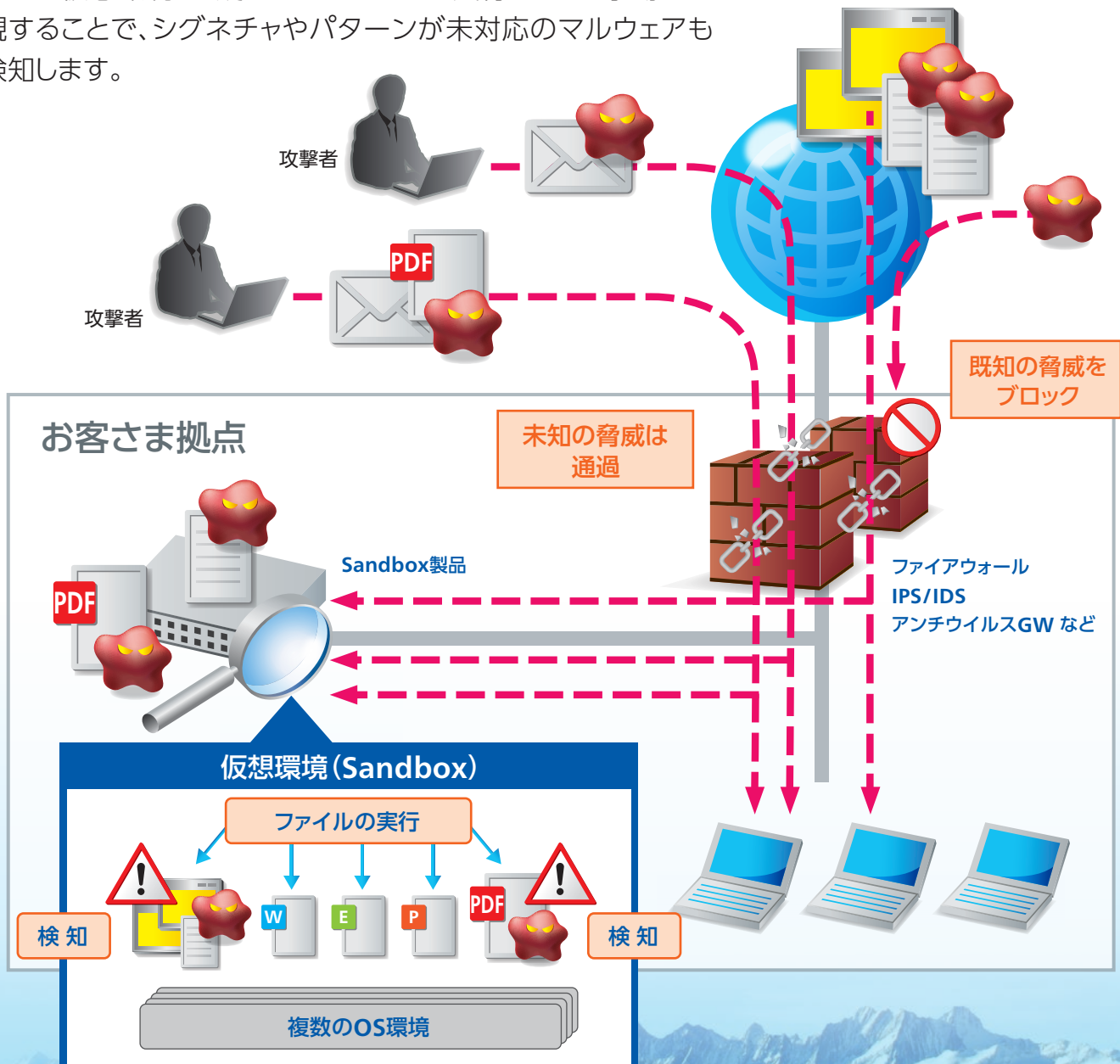


# リアルタイムマルウェア検知

## RTMD (Real Time Malware Detection) Web/Email (On site)

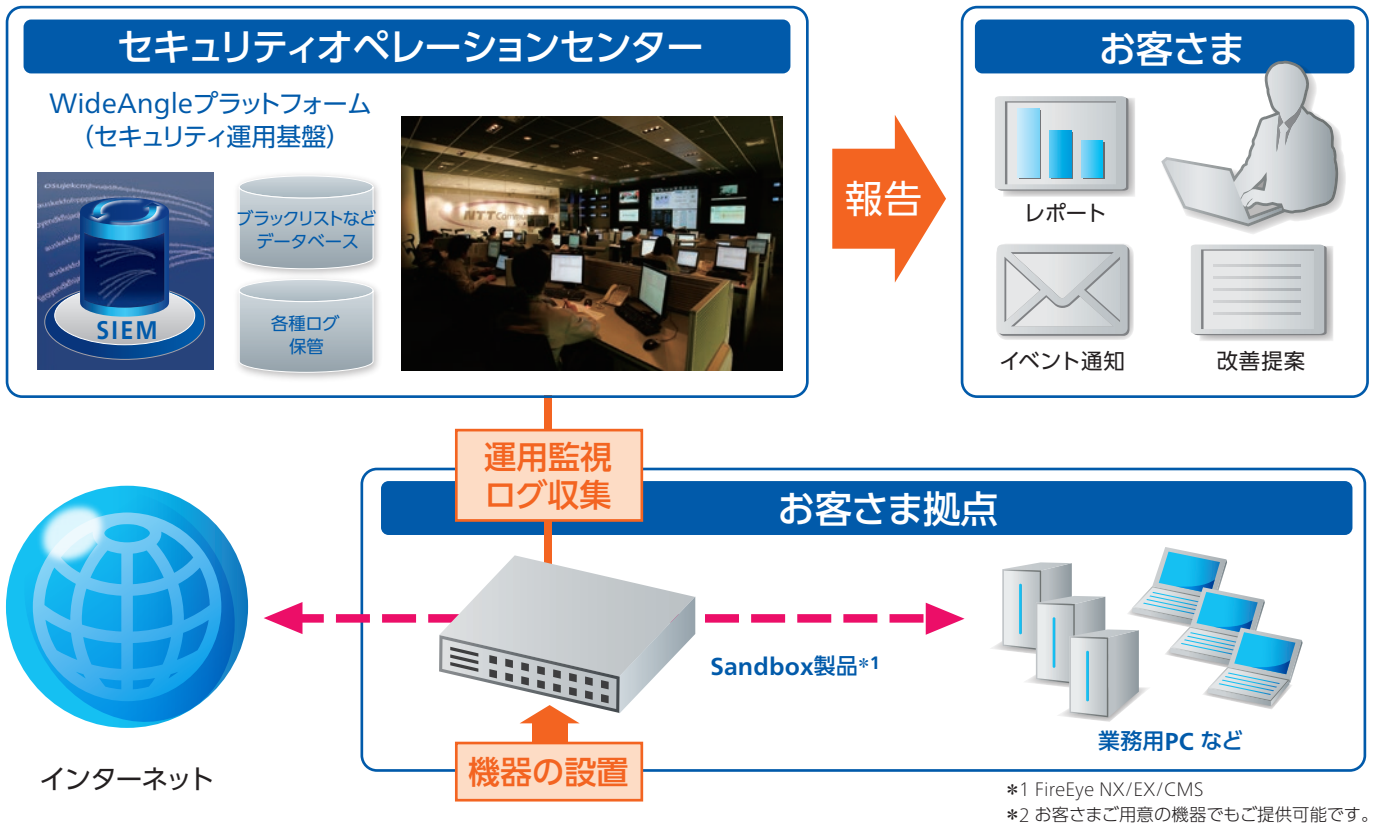
アンチウイルスなど、従来のセキュリティ対策では検知できない、メールの添付ファイルやWebサイトに潜む未知の脅威を検知します。

お客さまで利用されているPCのOSを再現したSandboxと呼ばれる仮想環境で、疑わしいファイルを実行し、その挙動を監視することで、シグネチャやパターンが未対応のマルウェアも検知します。



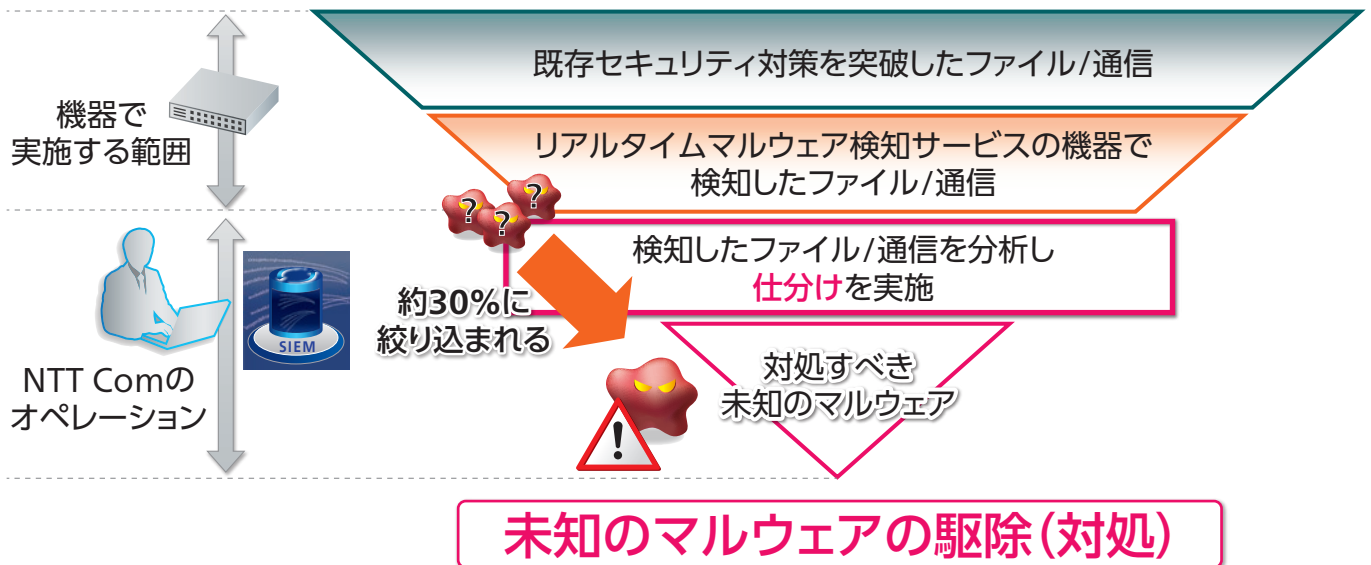
## ご利用イメージ

Sandbox製品\*1を設置し、セキュリティオペレーションセンターのセキュリティ運用基盤と接続。リスク分析官が、収集したマルウェアや悪性の通信ログを分析し、お客さまにイベントの危険度を報告します。メール利用やWeb閲覧など検知する対象により、設置する機器\*2が異なります。



## NTT Com はここが違う!

機器でマルウェアの可能性があると検知されたファイルのうち、真に対応が必要となるマルウェアは約30%\*3であり、オペレーションの中で仕分けする必要があります。



お問い合わせ先

NTTコミュニケーションズ株式会社

ホームページ [www.ntt.com/business/services/security/security-management/wideangle.html](http://www.ntt.com/business/services/security/security-management/wideangle.html)

●記載内容は2016年9月現在のものです。

●表記のサービス内容は予告なく変更することがありますので、お申し込み時にご確認ください。

●記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。